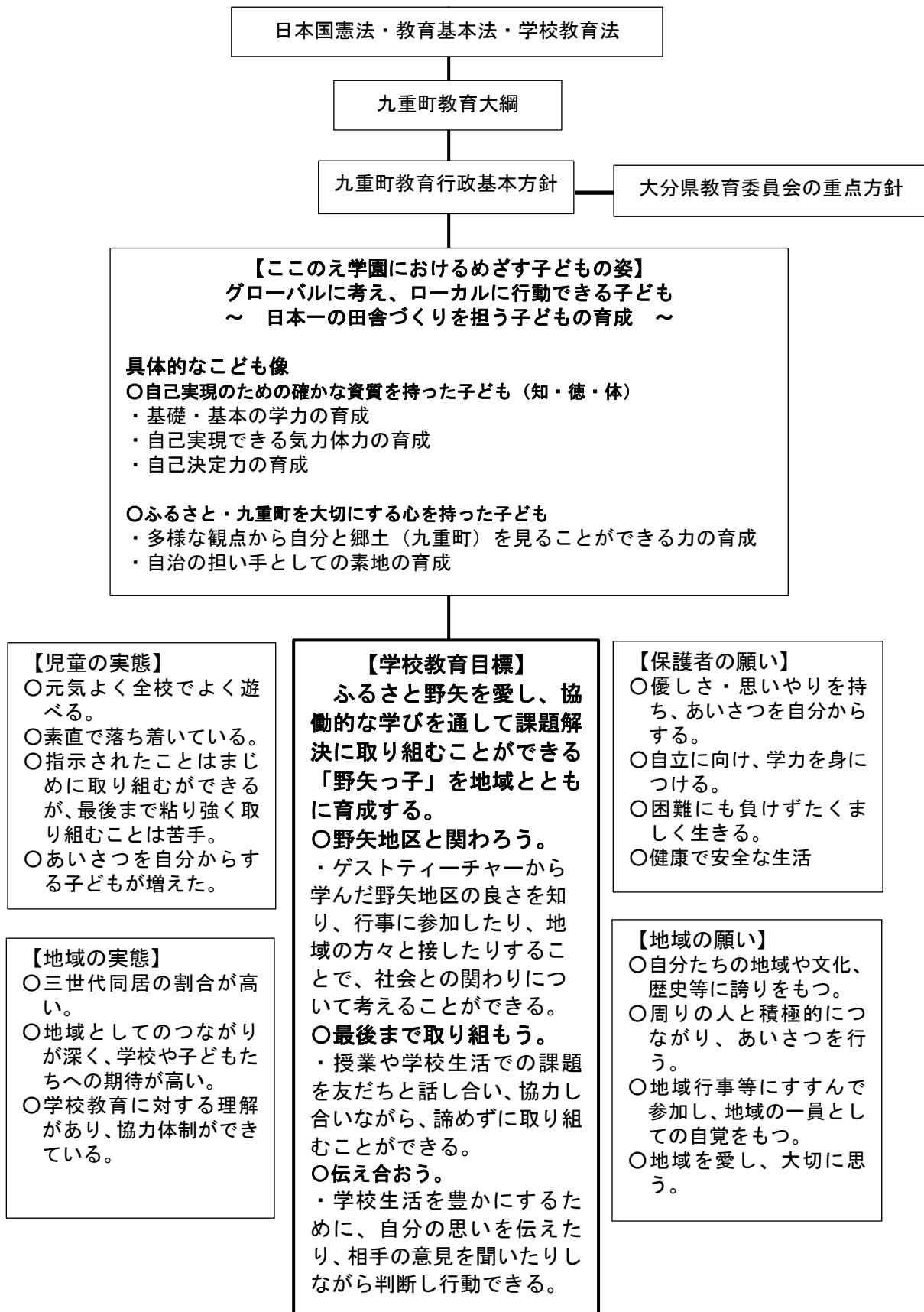
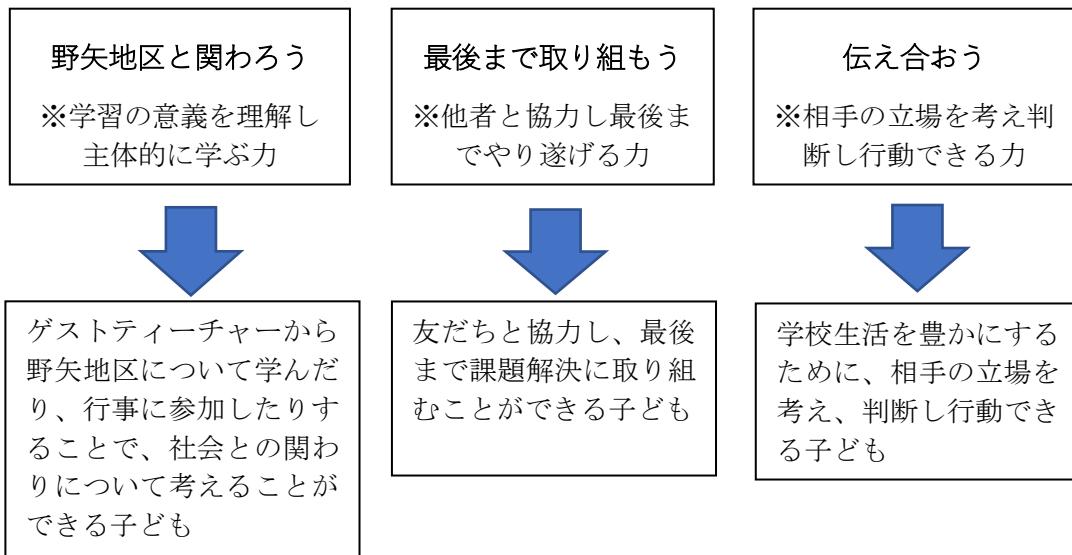


# 九重町立野矢小学校学校経営方針



## (1) めざす子ども像



## (2) 学校教育目標達成に向けての重点的取組

### ○総合的な学習の時間の充実

- ☆このえ学の推進と内容の充実、精選（学校）
- ☆各種行事に対する目標設定、事後の振り返りの実施（学校）

### ○保護者・公民館・各種団体を活用した地域との連携の推進

- ☆学校行事への積極的な参加（保護者・地域）
- ☆ゲストティーチャーとしての学習支援（地域）
- ☆各種団体を活用した授業・体験活動・社会見学等の実施（地域）

### ○学力向上プランに基づいた授業改善

（協調学習・課題解決学習等の学び合い、図書館を活用した授業の推進）

- ☆ドリルや、宿題を活用した基礎基本の定着（学校）
- ☆協働的な学びを通して課題解決力を培う学習の推進（学校）
- ☆宿題完了の確認（保護者）
- ☆家庭での生活習慣の確立【メディアルールの設定】（保護者）

### ○体力向上「1校1実践」の推進

- ☆外遊びの推進（学校・保護者）

### ○学級を中心とした集団づくり

- ☆人間関係づくりプログラムの推進（学校）
- ☆「このえ学園人権教育共通教材」の活用（学校）
- ☆部落差別解消推進指導員を活用した人権教育・部落問題学習の推進（学校）

### ○親子のコミュニケーションの推進

- ☆家庭における読書の推進（保護者）
- ☆読み聞かせ活動の推進（地域）
- ☆あいさつの推進（保護者・地域）

- 地域や家庭、関係団体との連携による人権教育・啓発の推進
  - ☆人権授業参観（保護者）
  - ☆まちづくり協議会等と連携した人権教育研修の実施（地域）
  - ☆隣保館見学を通しての部落問題学習の推進（地域）

### （3）めざす教職員の姿

- 学校教育目標実現に向け、組織的に協力し合って、児童の実態に即した創造的・主体的な教育活動を進める教職員
- コンプライアンス意識を高く持ち、服務規律を厳守する教職員
- 自分を磨き、学び続けることで、児童一人ひとりに充実感や達成感を味わわせる授業づくりに努め、児童会活動の工夫をする教職員
- 児童への深い愛情と教育実践への情熱をもち、児童・保護者・地域との信頼関係に努める教職員
- 問題行動、不登校の未然防止に努め、安心・安全な学校づくりをめざす教職員
- 危機管理意識を高く持ち、災害時などで組織的な人命救助に寄与する教職員
- 地域における学校の役割を自覚し、「社会に開かれた教育課程」を推進する教職員